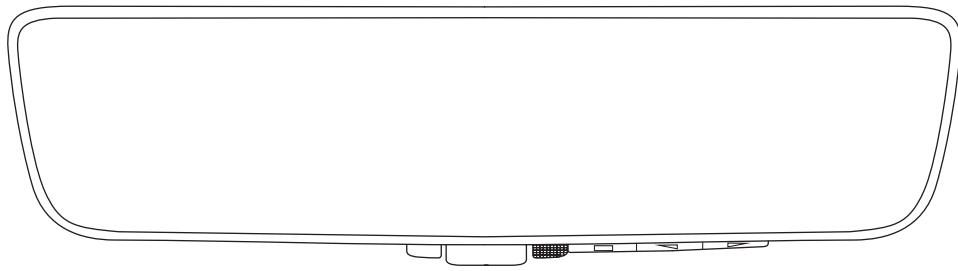


フルディスプレイミラー 取付説明書



この度は、GPmirror『フルディスプレイミラー』をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
最初に、取付け作業を安全に進め機能を100%お使いいただくために、本書をひと通りお読みになってから作業を進めてください。

特徴

- ・自動防眩機能(無段階動作)
- ・フルディスプレイモニター
- ・イメージスタビライザー
- ・外部映像入力(バックカメラ、サイドカメラ等)

機能説明

自動防眩ミラーモード

- ・自動防眩ミラーシステムは、夜間のドライバーの負担を軽減する為に自動的に作動します。
昼間は作動しません。
※前後の光センサーによる自動動作となります。

ディスプレイモード

- ・専用リアカメラ映像を表示します。

イメージスタビライザー(ディスプレイモード時)

- ・専用リアカメラ映像を解析し、走行時の振動による映像の上下ブレを軽減します。
※停車時にも解析を行っている為、自車よりも大きな車両が後方で停車するような状況では、その車両のバウンドに同期して映像全体が動いてしまう場合があります。

外部映像入力

- ・バックカメラ等の外部映像を子画面で表示可能です。
※手動での表示ON/OFF機能は有りません。
※表示中は自動防眩機能が強制解除されます。(ミラーモード時)

取り付け上の注意事項

この取付け説明書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

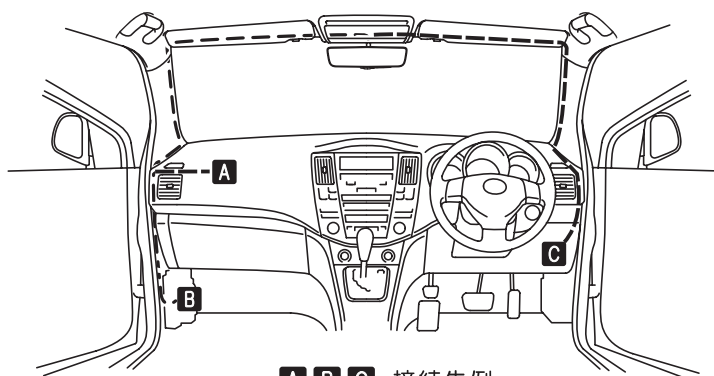
⚠ 警告 …警告事項を守らないと生命の危険、または重大な傷害につながる恐れがあることを記載しています

⚠ 注意 …注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を破損する等の恐れがあることを記載しています

必要な工具等

- ・一般工具
- ・樹脂製リムーバー
- ・ニッパー
- ・保護テープ
- ・ビニールテープ
- ・トルクスドライバー(T20)
- ・ハサミ
- ・シール剤

取付け完成例



A B C 接続先例

----- 接続ハーネス

※車両により接続先は異なります。
電源の取りやすい箇所を選定してください。

構成部品

・取付け作業を行なう前に構成部品の確認を必ず行なってください。

イラスト	部品名	数量
	ミラー本体	1
	電源ハーネス ※1	1
	外部映像入力ハーネス ※外部映像入力機能を使用しない 場合は接続する必要は有りません	1
	分岐コネクタ (スコッチロック) ※1 ※2	2
	配線カバー/クリップ ※クリップはミラーアームに装着済 ※仕様により配線カバーは付属しません	各1

イラスト	部品名	数量
	専用カメラ	1
	角度別カメラブラケット3種 カッティングフィルム3種 ※1	各1
	カメラハーネスコネクタ	2
	カメラハーネス 長/短 ※1	各1
	カメラ固定ネジ(シルバー) ブラケット固定ネジ(ブラック) 外歯ワッシャー	各2
	六角レンチ	1
	結束バンド	8
	クッションテープ	9

※1 車種別仕様では内容が異なります。

※2 スコッチロックは接続先ハーネスを挟むと、それ自体がメス平型端子となりますので、電源ハーネスの終端がそのまま接続できます。

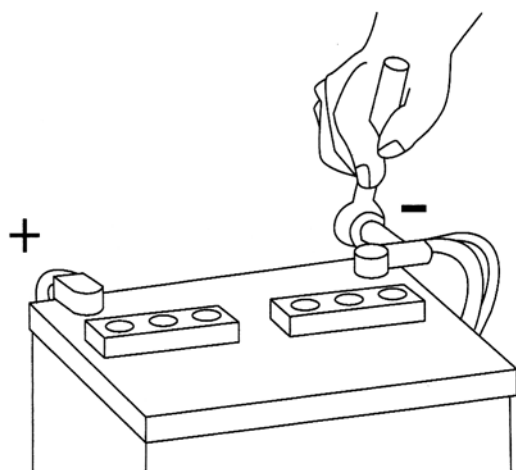
⚠ 注意

- ・本製品は精密部品で構成されています。慎重にお取扱ください。
- ・作業を行なう時は、必ず車両バッテリー端子を外してください。
- ・部品を取り外す時は、該当車両の整備要領書に従い取付説明書の注意事項を守って作業を行なってください。
- ・バッテリー接続作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行なってください。

⚠ 警告

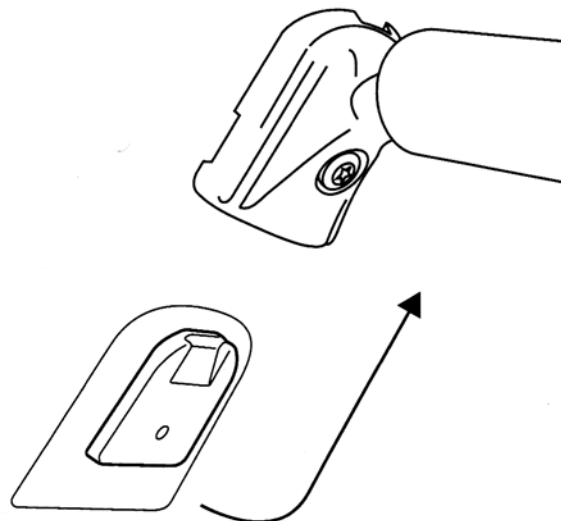
- ・本製品は取付説明書に従って確実に取付けてください。
- ・確実に取付けられていない場合、製品の保証は致しかねます。

1



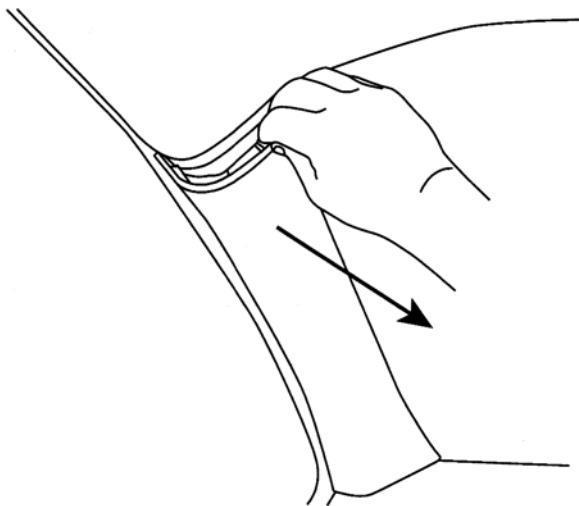
車両のキーをOFFにし、バッテリーの(－)端子を外します。

2



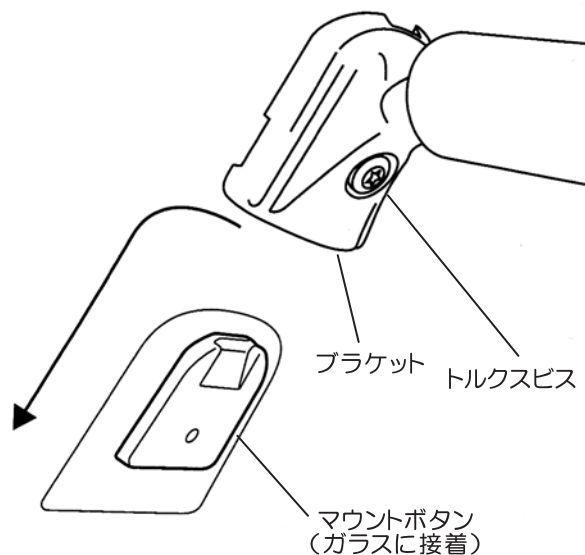
純正ルームミラーを取り外します。
イラストのタイプでは、トルクスT20ネジを緩め上方向にスライドさせます。

3



必要に応じ、内装トリムを取り外します。

4



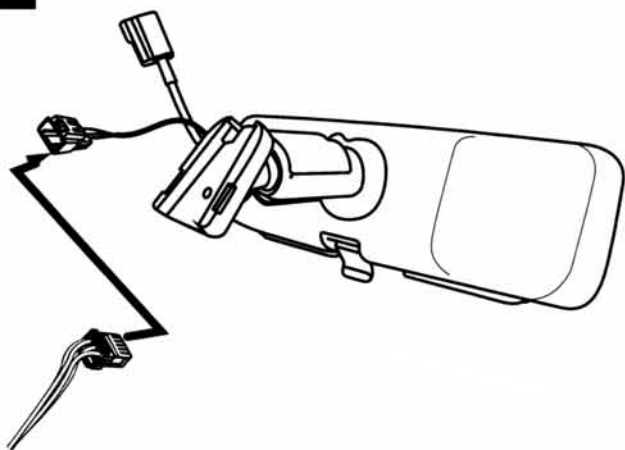
FDMをマウントボタンの上から滑り込ませ完全に挿し込んでください。
ブラケットのトルクスビスを1.5～2.0N mの締め付けトルクで固定して下さい。



注意

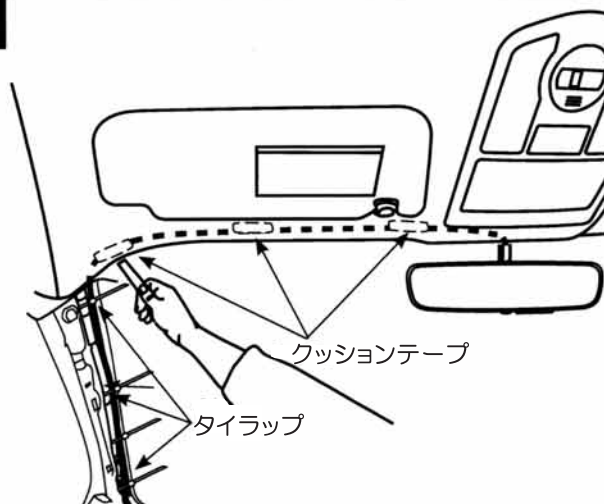
トルクスビスを規定以上のトルクで締め付けしないで下さい。

5



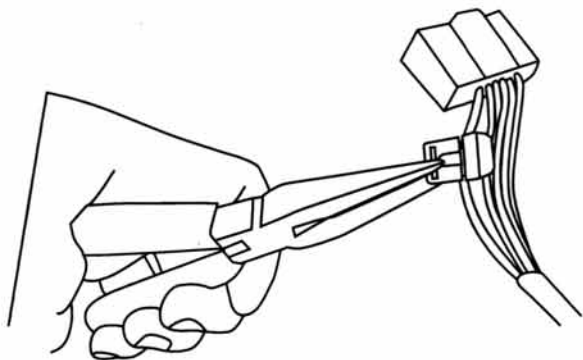
電源／外部映像入力ハーネスコネクタをカチッとロックがかかるまで挿入します。

6



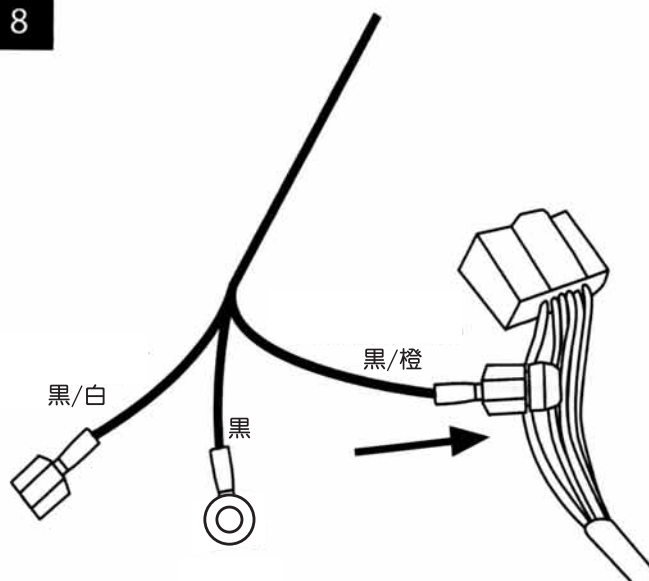
電源取得位置を確認し、ハーネスを引き廻します。クッションテープやタイラップを使用し可動部や勘合部に噛み込まないように固定します。

7



付属の分岐コネクタを使用し、アクセサリ又はイグニッション電源、リバーズ電源を車両ハーネスより取得します。

8



配線色	接続先
黒/橙	イグニッション又はアクセサリ電源
黒/白	リバーズ入力 (+12V) ※
黒(丸端子)	アース回路

※外部映像入力の表示ON信号となります。
使用しない場合は接続しなくてもかまいません。



補足

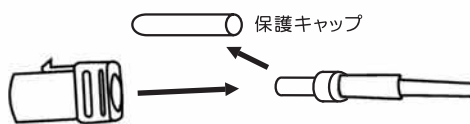
電源は、付属の分岐コネクタなどを使って接続してください。
アース配線を車両側配線に接続する場合は、別途分岐コネクタを用意してください。



注意

接続に当たっては、必ず該当車両の配線図集などを参照してください。

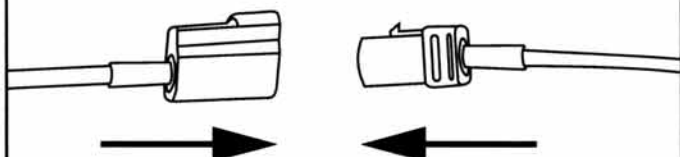
9



各カメラケーブルを通線後、保護キャップを外しコネクタをカチッとロックがかかるまで挿入します

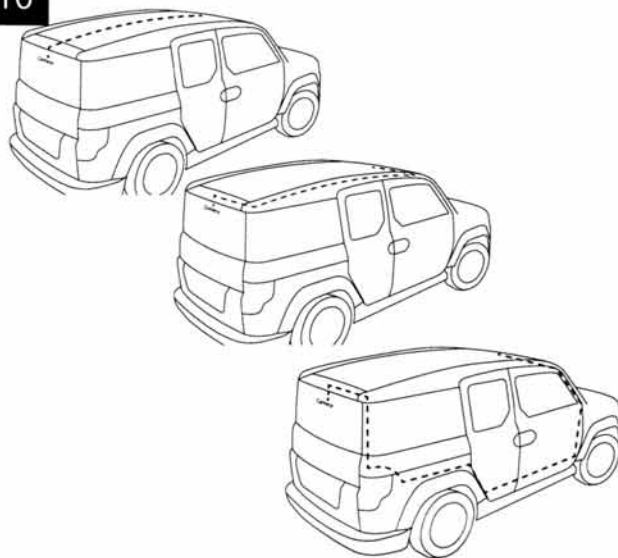
ミラー側

延長ハーネス側



ミラー側カメラハーネスとカメラ延長ハーネス（長）のコネクタを勘合させます。状況により適宜クッションテープを巻いて下さい。

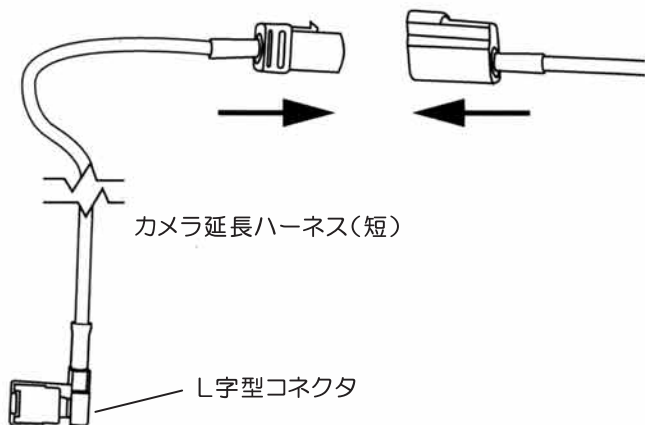
10



取付車両の内装部品を確認し、カメラハーネスの最適引き廻しルートを確認します。

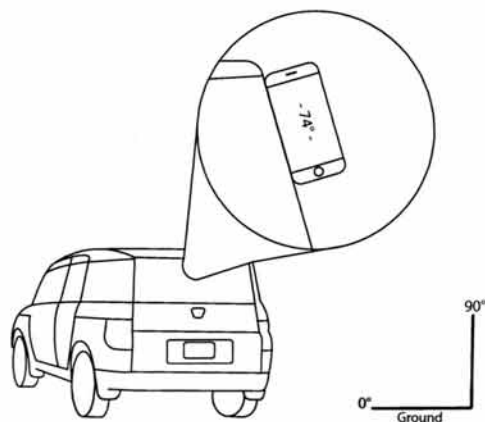
11

カメラ延長ハーネス（長）



カメラ延長ハーネス（短）のコネクタ片側はL字型になっています。こちら側がカメラ本体側となります。

12



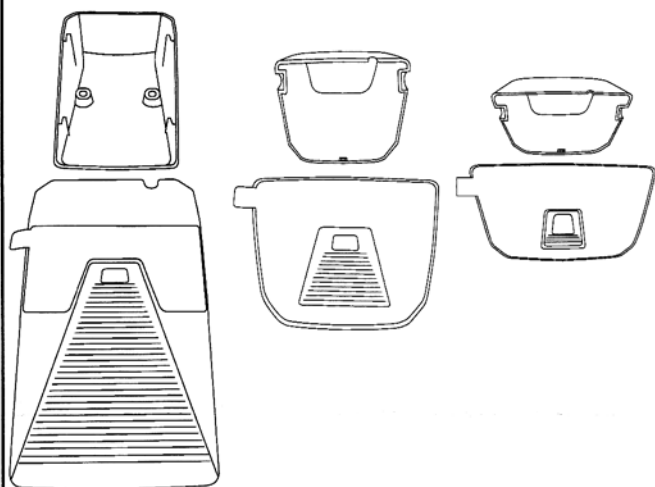
専用カメラはリアウィンドウの内側に取り付けます。リアウィンドウの内側の傾斜角度をスマートフォン等で計測します。

13

17°-29°

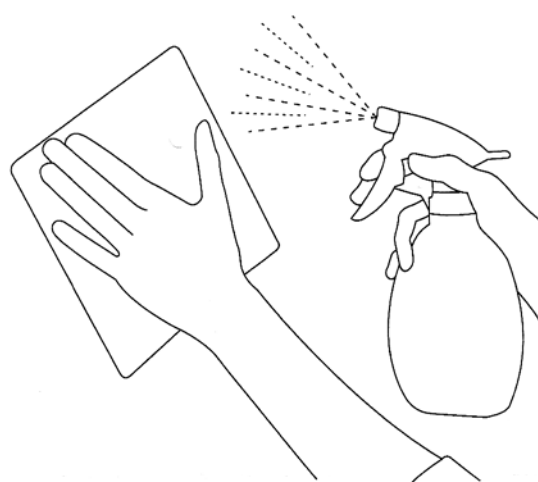
30°-54°

55°-90°



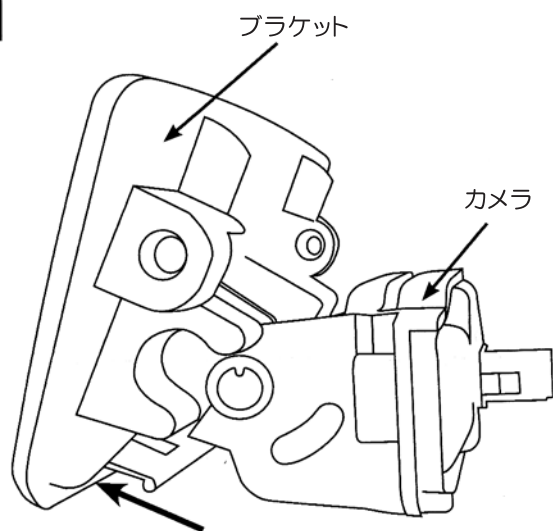
リアウィンドウの角度に合わせてカメラブラケットを選びます。

14



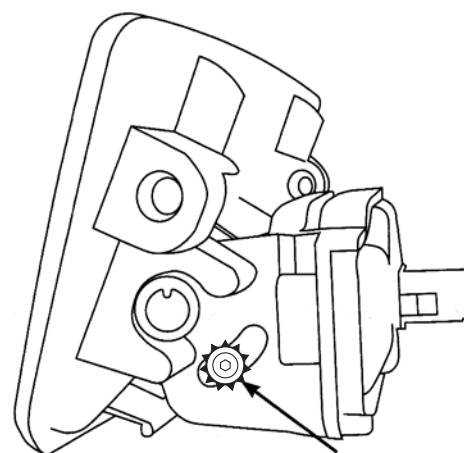
カメラ取付部分の汚れや油分を取り除き乾燥させます。

15



【13】で選択したブラケットにカメラを向きを確認してはめ込みます。
※ブラケットはまだリアウィンドウに取付しないで下さい。

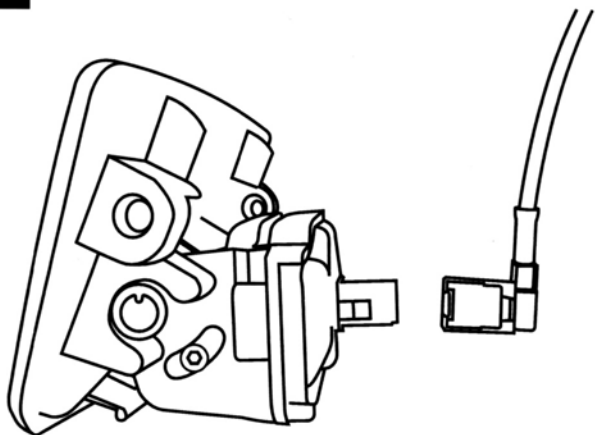
16



カメラ固定ネジ (シルバー)
外歯ワッシャーを入れて下さい

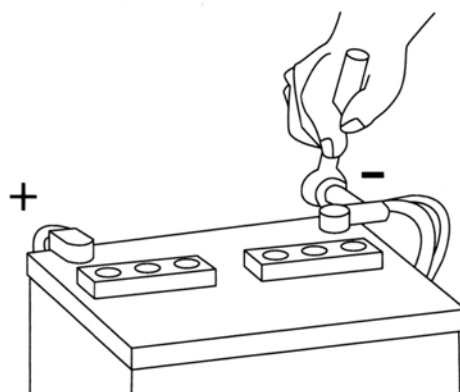
カメラの左右からカメラ固定ネジで仮止めます。
※まだ本締めはしないで下さい。

17



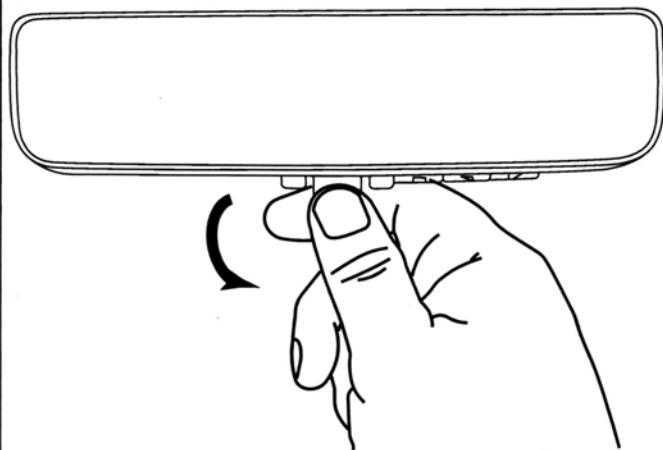
カメラにし字型コネクタを挿入します。

18



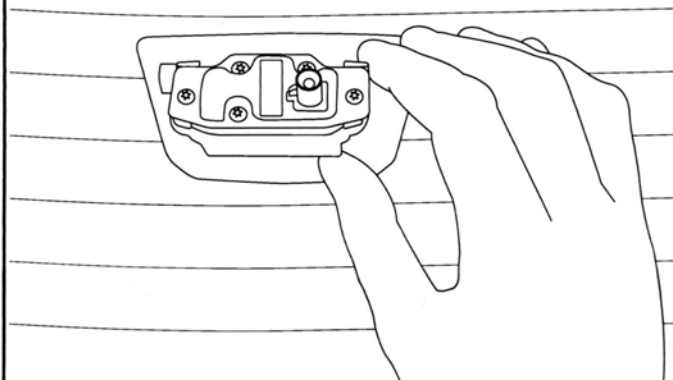
バッテリーの（－）端子を取り付け
キーをONにします。

19



ミラー中央下部のレバーを手前に引くと
ディスプレイモードになります。

20



ブラケットの両面テープ剥離紙をはが
さずにリアウィンドウ取付位置にカメ
ラをあてがいます。
熱線が有る場合はレンズが間に来るよ
うに調節して下さい。



注意

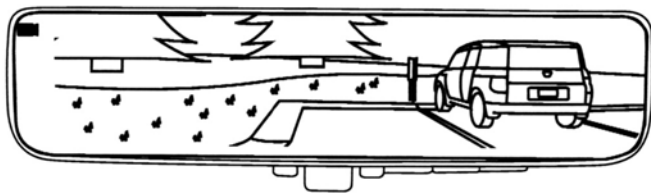
バッテリー接続終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、必要な部品には必ず
初期化作業を行なってください。



注意

動作確認の際は、周囲の安全を確認してエンジンを始動してください。

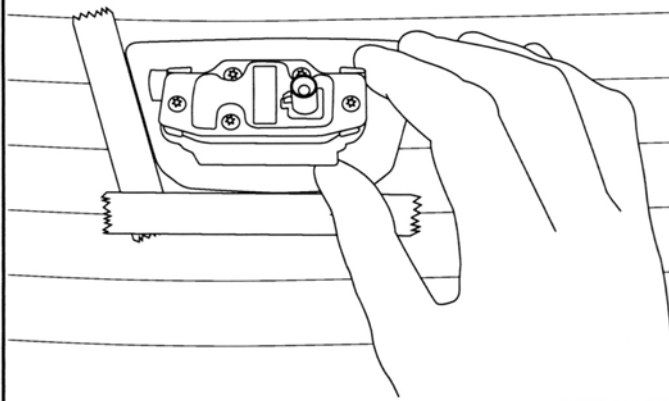
21



上記のイラストのような画角になるようカメラ位置を調節します。
この際、カメラハーネスの引き廻し状態も必ず勘案して下さい。

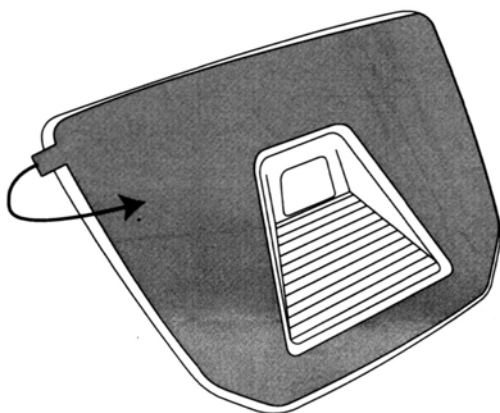
※水平自動補正機能が有りますが、可能な限り水平も合わせて下さい。

22



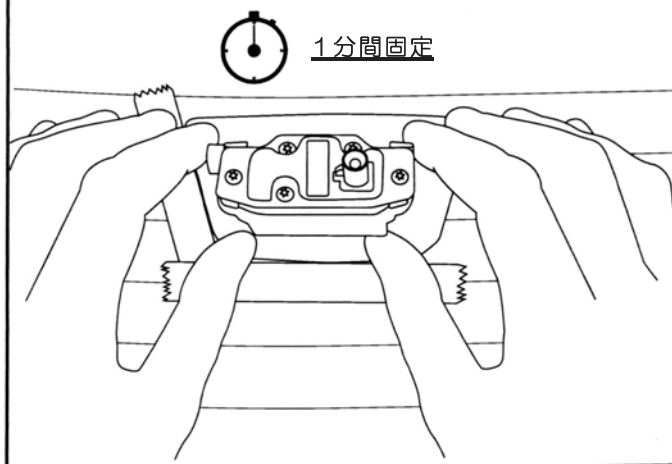
マスキングテープ等で位置合わせをします。

23



再度カメラ位置と画角を確認し、良ければ必要に応じカッティングフィルムを水貼りし、ブラケットの剥離紙をはがします。

24

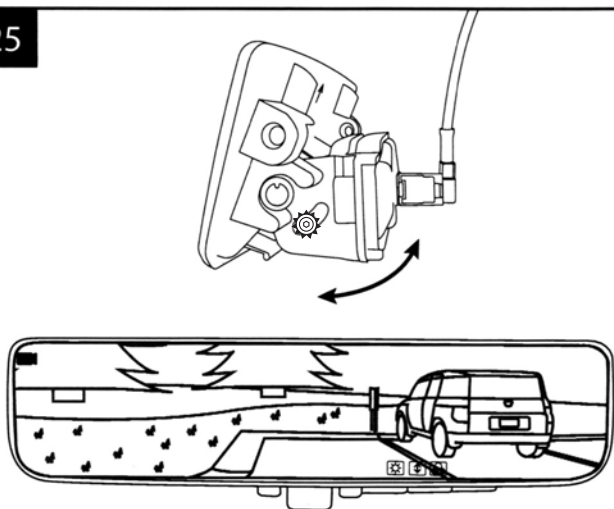


位置決めした位置に貼り付けます。
両面テープの剥離は困難ですので細心の注意をもって作業をして下さい。
また気温が低い時の作業は避けて下さい。

 補足

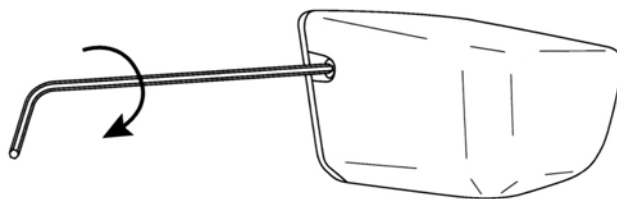
■カッティングフィルムに関して
リアウィンドウ内側のカメラブラケット取付位置に先にカッティングフィルムを貼りつけると、ブラケットの両面テープ貼り付け面が外側から見えなくなるため外からのカメラ取付部分の見た目が向上させる事が可能です。
カッティングフィルムの貼り付けは必ず水貼りし、養生時間を取ってください。

25



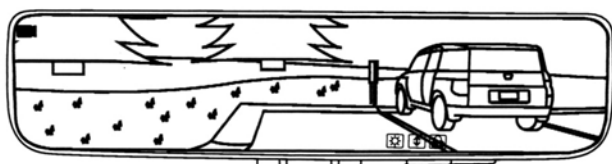
ミラーで映像を確認しながらカメラの上下位置を決め、固定ネジを本締めします。最終的な微調整はミラー側設定で可能です。

26



カメラカバーを取り付けます。カメラハーネスは通し用の切欠きがありますので、そこに通して引き廻します。最後にブラケット固定ネジ（ブラック）を締め込みます。

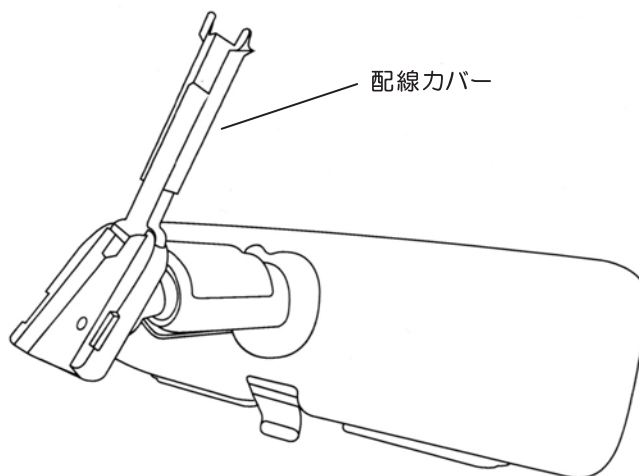
27



セレクトボタン

セレクトボタンを押すと設定メニューが画面下部に表示されます。詳細はユーザーマニュアルを参照して下さい。

28

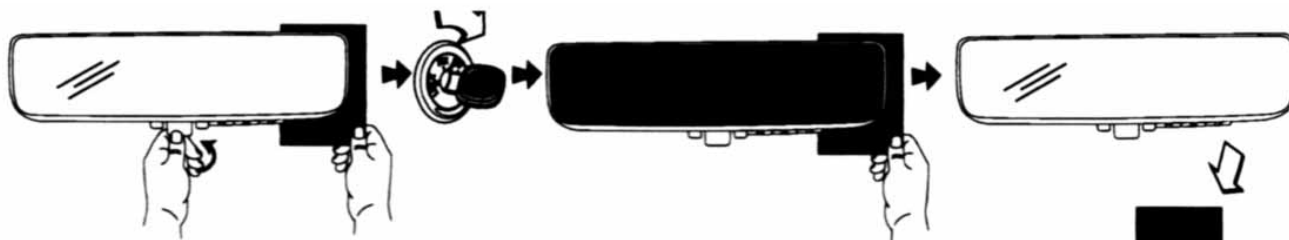


電源ハーネスとカメラハーネスを通し配線カバーを取り付けます。

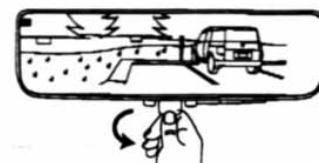


■キャリブレーションに関して
FDMでは、映像の水平ならびに、イメージスタビライザー（上下ブレ補正）機能の為に、常にカメラ映像から補正処理を行っています。
新規取付時には自動でキャリブレーションが行われますが、一定時間走行を重ねて完了するまで、水平のずれ等が補正されない場合があります。

動作確認



1. ノブを奥に押して下さい。
2. エンジンを始動してください。
3. ミラー裏側にある周囲光センサー部分を黒い紙などで遮光してください。
※数秒後、鏡面が徐々に暗くなれば正常に作動しています。
※自動防眩機能は周囲が暗いときにしか作動しません。
4. ノブを手前に引いてディスプレイモードにし、正常に後方映像が表示される事を確認します。

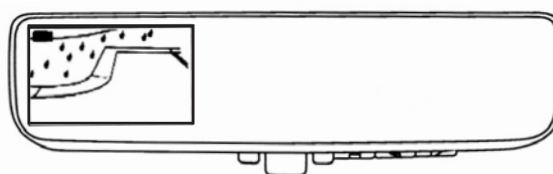
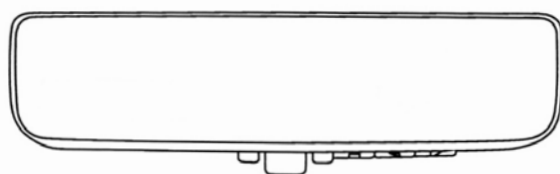


外部映像入力について

外部映像入力機能は、リバース入力に+12Vが入力され、映像信号が入力されている場合に映像を表示します。

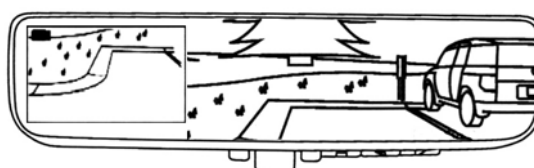
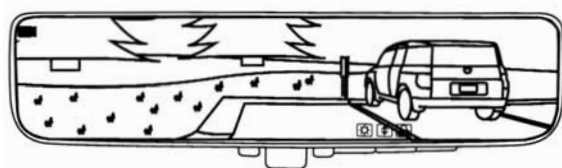
ミラーモード時は鏡面左側に、ディスプレイモード時には画面を分割し左側に表示します。

ミラーモード時



※ミラーモード時は自動防眩機能が強制解除されます

ディスプレイモード時



※ディスプレイモード時は専用カメラ映像の左右をカットします